

【資料1－(3)】
平成30年12月14日

市立小・中学校 保護者 殿

適切なSNSの使い方に関する緊急提言

小学校PTA連合会会長
櫻井 励造
中学校PTA連合会会長
後藤 貴弓
八王子市教育委員会

この度は、市立中学校2年生の女子生徒が自ら命を落とす事態となり、心よりご冥福申し上げます。

亡くなられた女子生徒は、部活動のトラブルに対し、SNS上で非難されたことがその後の不登校の一因になりました。

SNSは便利なツールであり、子どもたちがこれからの生活を送っていくうえで、必ずといっていいほど使用するものであると考えております。

しかしながら、現在、SNSに係るトラブルは増加しております。例えば、個人情報や秘密をSNSに出してしまい、それが拡散し削除することができなくなってしまうこと、自分が話した秘密や悩みをネタに脅されてしまうこと、SNS上で他人の悪口を書き込んでしまい、そのことが原因となりいじめに発展してしまうこと等、SNSを適切に使用しなければ、取り返しがつかない大きな問題に発展してしまいます。

大きな問題になってから苦しむのは子どもたちです。学校では、現在もSNSの適切な使用方法等についての学習を行っており、今回の痛ましい事件を受け、今後、更にSNSの適切な使用に関する学習を充実させていくと聞いております。

しかしながら、学校だけの取り組みでは限界があります。なぜなら、子どもたちが、SNSを使用する大半は、学校外の時間であり、スマートフォン等を買うのは保護者であります。子どもたちがSNSを使用し、その責任を担うのは私たち保護者にあります。今一度、子どもたちのSNSの使用状況について保護者が確認すること、そして、その危険性について子どもたちと話し合いをもつことを緊急提言させていただきます。大きな問題になる前に子どもたちを救うために。何卒、よろしくお願いいたします。

今後、小P連、中P連、教育委員会等が連携して、子どもたちをSNSに係るトラブルから守るための検討委員会をもち、子どもたちのSNSの使い方について協議していきます。

最後になりましたが、日頃より保護者の皆様にはPTA活動にご尽力いただき大変感謝しております。今後とも、子どもたちがよりよい学校生活を送れるようご協力いただきますようお願い申し上げます。

※小P連、中P連で「スマホを置いて 会話を取り戻そう」の動画を作成しております。下記のURLから動画を見ることができますので、ぜひ、ご覧ください。

URL <https://www.youtube.com/watch?v=ycUdTNfld0Q>

